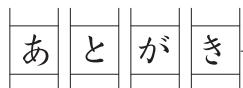


掲載廣告主一覧

- | | |
|----------------|----------------|
| (学)近畿測量専門学校 | (社)大阪府測量設計業協会 |
| (一社)京都府測量設計業協会 | (社)滋賀県測量設計技術協会 |
| (社)奈良県測量設計業協会 | (一社)兵庫県測量設計業協会 |
| (社)和歌山県測量設計業協会 | |



新年あけましておめでとうございます。

昨年7月に佐々木編集委員長の後任として四国支所から参りました田中と申します。私は4年前まで関西支所にて勤務しており、なじみの会員の皆様もおられると思いますが、これからいろいろとお世話になりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、昨年5月末、スマートフォンの2011年末の世帯普及率が29.3%と、前年末(9.7%)の約3倍に急増したことが、総務省の通信利用動向調査より発表されました。スマートフォンの急速な普及が表面化しています。また、逆にパソコンの普及率は77.4%と前年末の83.4%から減ったと、報じています。さらに、昨年11月の日経新聞では「米半導体業界で、スマートフォンなど携帯情報機器への取り組みが業績の明暗を分ける傾向が鮮明になってきた。パソコンの頭脳に当たるMPU(超小型演算処理装置)で約8割の世界シェアを握るインテルが減収減益になる一方、クアルコム(携帯向け通信用半導体で世界首位)など携帯向けに強い

メーカーが業績を伸ばしている」と裏付けています。これまで最新鋭の道具として利用してきたものが急速に変化しているようです。

日本測量協会の講習会においても、昔ながらの講師と受講生が相対する教室方式から、インターネットを利用したWeb講習会も取り入れ、開催地以外の場所でも同時受講が出来るようになっています。また、同協会の測量技術センターにおいてもWebを利用した測量成果・測量機器検定の申込ができるようになっています。さらに、この紙面でも紹介しているとおり、メールを利用した測量機器の検定歴配信サービスを開始しています。これからも、最新のツールを利用したサービスを心がけて参ります。

最後に、この関西支部報は会員の皆様方のご協力により成り立っております。ご寄稿いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、今年は電子機器の展開のように飛躍の年でありますことをお祈りいたします。

(田中)

編集委員

委員長 田中俊之(常任幹事)
副委員長 松岡直武(常任幹事)
委員 林正幸(兵庫県)
委員 杉本兵二郎(滋賀県)

委員 花村浩司(京都府)
委員 大在家進(大阪府)
委員 谷向秀喜(和歌山县)
委員 松嶋秀典(奈良県)